

# 18春闘に全力を!

## 大幅賃上げと本物の働き方改革へ

まともな賃上げ・雇用と中小企業支援で地域活性化をめざすと、大阪春闘共闘と大阪労連は、春闘討論集会を12月2日から2日間で開催しました。仲間を増やし、まやかしの安倍「働き方改革」ではなく、憲法を守り、いかにして、人間らしく働くことのできる社会をめざして、2018春闘で奮闘していきましょうと確認しました。



2018国民春闘討論集会では熱心な討論が行われた



生協労連は、11月18日に京橋で「安倍9条改憲NO! 憲法が生かされる政治を」と署名宣伝行動を元気よく行った

春闘討論集会では、川辺和宏代表委員(大阪労連議長)のあいさつに続き、全労連の橋口紀塩事務局長代行が「2018年春闘の課題とたたかいの展望」をテーマに講演が行われました。

橋口さんは「安倍首相は9条改憲をより強硬的に突破しようとしている。自民党は来年の通常国会に提出し、改憲発議の可能性もある。18国民春闘では、なんとしても改憲策動に終止符を打つために、すべての組織と組合員の力を結集してたたかいます。安倍首相の野望を打ち破り、追い詰めよう」と訴えました。また、安倍「働き方

## 「無期雇用転換5年ルール」はじまる



大型ポスターを使った11月29日の南森町の宣伝



府職労・病院労組の各支部で説明会が行われ、組合加入が続いている

労働契約に関する法律「労働契約法」が改正され、2018年4月以降「無期労働契約への転換」などの新しいルールがはじまります。これは、民間で働く契約社員やパートなど雇用期間が定められた労働者が、5年を超えて反復更新された場合、一定の条件をクリアすれば、無期雇用転換の申込みをすることが出来るようになるものです。次の契約更新から期間の定めがなくなり、安心して働き続けることが出来るようになります。大阪労連は全ての有期雇用労働者へ「雇用の安定に向け、無期雇用転換への申し込みを」と呼びかけています。

大阪府職労では独立行政法人となった病院職場で、「無期雇用転換」を知らせる宣伝と「無期雇用転換」説明会を連続で開催し、組合加入が相次いでいます。

改革」について、「実質賃金が下がり、停滞しているなかで、労働者には不安定な雇用と長時間労働が押し付けられ過労死・過労自殺まで追い込まれている。さらに追い打ちをかけようとしているのが安倍「働き方改悪」であり、「働き方の未来2035」では労働者保護さえ形骸化させようとするものであり、許されない」と断罪し、職場からの反対の声をあげることも、はね返すために組織を大きくしていくと語りました。



11月17日の労働局交渉では、就業規則改悪など企業の横暴を許すなど追及した

最後に、未組織労働者をはじめ、広範な動労国民の生活と権利を守り、

国民春闘の歴史に確信を

「見える・聞ける」春闘を

「見える」

「聞ける」春闘を

最後に、未組織労働者をはじめ、広範な動労国民の生活と権利を守り、

「見える」春闘を

「聞ける」春闘を

**国労大阪会館を**  
研修・学習会などにご利用ください  
JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車すぐ  
◆身障者用昇降機設置  
お申し込みは ☎06(6354)0661  
〒530-0034 大阪市北区錦町2-2

**天満でとどけ**

調子が悪かった我が家の冷蔵庫をやっと買い替えることに。少しでも安いものをと、量販店を回りました。財布と相談してみると、今年発売の新型はとも手が出ず、1年落ちの旧式を買うことにしました。それでも値札は10万円超え、割引クーポン券などかき集め、1割ぐらいの値引きに成功したはずなのに、レシートを見ると10万円を超えていました。おかしいな?割引忘れじゃないか?と店に電話しようとした瞬間、店頭の表示は消費税の8%が加算されていた。忘れたことに気づきました。忘れていた消費税の破壊力を思い出しました。購買力が落ち込んで経済に影響はもちろん、庶民の暮らしが破壊される消費税10%なんてとんでもない。反対の声を上げ続けていこう。(K)